

データサイエンス共同利用基盤施設
令和6年度 第7回企画会議 議事録

日 時：令和7年3月4日（火）14:30～16:00

場 所：ハイブリッド形式(神谷町機構本部会議室及び Zoom 使用)

出席者：

喜連川委員、椿委員（議長）、小原委員、門倉委員、前田委員、北本委員、野口委員、
上野委員、佐藤委員、中野委員、千野委員、小林委員、野木委員、黒橋委員、近藤委員、
小酒井委員、足立委員、沼田委員、平塚委員、鈴木委員、新地委員

オブザーバー：

伏見理事、斉藤副機構長、中川機構長特別補佐、木戸機構長補佐、村上監事、門田監事、
中井特任専門員、五島教授

陪席者：

本部事務局・研究所事務担当者、細谷 DS 推進室 URA、金川 DS 推進室特任専門員、
濱企画連携課専門職員、山田 DS 推進係事務職員、尾関 DS 推進係事務職員

議 題：

【審議事項】

1. 令和7年度人事案件について
2. データサイエンス共同利用基盤施設（DS施設）データ同化研究支援センターの統計数理研究所への移管に伴う規則の改正について
3. 目的積立金の取り崩しに伴う予算の申請等について

【報告事項】

1. 2025年度公募型共同研究のスケジュールについて
2. 令和7年度 DS 施設企画会議・連絡会日程について

【報告・意見交換】

1. 令和8年度概算要求（案）について
2. DS 基盤施設の7年度予算編成の大きな方向性について

議事概要：

議事に先立ち、議長から、定足数を満たしており本会議が成立することが報告された。

【審議事項】

1. 令和7年度人事案件について

小林委員、中川機構長特別補佐、佐藤委員及び情報研五島教授から資料1-1～1-2に基づき説明があり、人工知能法学研究センターの特任研究員について中国国籍に関するクリアランスを得ることを条件として承認された。また、セキュアコンピュータシステム研究開発センターの特任研究員について面接を実施することを条件として承認された。

さらに、五島教授から RA の単価について見直すべきではないかとの意見があり、今後、

研究所長会議等でも議論を重ねていくことが確認された。

2. データサイエンス共同利用基盤施設（DS施設）データ同化研究支援センターの統計数理研究所への移管に伴う規則の改正について

椿委員から資料2-1に基づき説明があり、データ同化研究支援センターの統数研への移管に伴う組織運営規則の改正案が了承された。

3. 目的積立金の取り崩しに伴う予算の申請等について

小林委員及び中野委員から資料3-1に基づきデータレイク研究開発センターの令和7年度事業のために目的積立金の取り崩しを申請することについて説明があり、了承された。

【報告事項】

1. 2025年度公募型共同研究のスケジュールについて

小林委員から資料4-1に基づき2025年度公募型共同研究のスケジュールについて及び公募のあり方について見直す予定であることが報告された。

2. 令和7年度DS施設企画会議・連絡会日程について

小林委員から資料5-1に基づき令和7年度の企画会議の日程について、令和6年度と同様に法定会議直前の研究所長会議の日に設定することが報告された。

【報告・意見交換】

1. 令和8年度概算要求（案）について

小林委員から、令和7年度概算要求について、コンジリエント基盤センター、データサイエンス教育・育成拠点及びDS施設のインキュベーション機能強化のための人件費等について引き続き要求することの説明があり、椿委員から補足的な説明もなされた。

2. DS基盤施設の7年度予算編成の大きな方向性について

中川機構長特別補佐から、令和7年度のDS施設内の予算編の大きな方向性について説明があった。

次回会議は、令和7年6月3日（火）午後を開催することを確認した。

資 料：

0-1 企画会議委員名簿

0-2 データサイエンス共同利用基盤施設企画会議規程

0-3 第5回企画会議議事概要

1-1 令和7年度人事案件 審議対象者リスト

1-2 審査資料（新規）

- 2－1 データサイエンス共同利用基盤施設（DS施設）データ同化研究支援センター
の統計数理研究所への移管に伴う規則・規程の改正について（案）
- 3－1 目的積立金の取り崩しに伴う予算の申請書（案）
- 4－1 2025年度公募型共同研究のスケジュールについて
- 5－1 令和7年度DS施設企画会議・連絡会日程について
- 6－1 令和8年度概算要求（案）概要
- 7－1 DS基盤施設の7年度予算編成の大きな方向性について

※黄色マーカー資料：データサイエンス共同利用基盤施設企画会議規程第3条第1号から第4号
まで並びに第6号の委員及び施設長が必要と認める者のみに配布